

～市民に寄り添う上尾市に～

ばんどうともこ

上尾市議会議員 無所属

市政
レポート
Vol.4

発行責任者：上尾市議会議員 坂東知子 上尾市小敷谷709-1

令和6年12月定例会

一般質問

(一部抜粋)



新ごみ処理施設建設について(9月議会からの継続課題)

Q 市民説明会を開き、市民の意見を聞く機会が必要と考えるが、見解は。

(環境経済部長)

A 全市民を対象とした説明会については、詳細未定ですが、開催に向けて準備を進めております。(答弁概略)



(6分動画)

Q HPや市の公式LINEによる周知を行っていただきたいが、見解は。

(環境経済部長)

A 市のHPや広報誌を活用し、広く周知を図るとともに、公式LINE等のSNSの活用についても、組合、上尾市、伊奈町の三者で検討してまいります。(答弁概略)



新ごみ処理施設については、400億円以上かかる大きな事業ですので、市民に関心を持っていただけるように、取り組んでいただくと共に、早めの公表、周知を要望しました。市民生活に欠かせない大切な新ごみ処理施設の建設は、プラスチックの資源化やゴミ袋の有料化等、議論していく課題も含め、市民の皆様にも関心を持っていただきたいです。

上尾市議会議員となり1年経ちました。選挙公約や市民に寄り添う上尾市にしていくための課題について取り組んできました。今後ともご支援よろしく願いいたします。議会中に“居眠り”してる議員や“おしゃべり”してる議員、ヤジ的な発言をする議員もいます。議会中継の際「全体を映してほしい」との要望もあるようですが同感です。真面目に仕事をさせていただきたいです。市民のみなさまも上尾市議会にご注目いただければと思います。

上尾市は政務活動費が上限30万円のため、自己負担を考えると年4回全戸配布することが厳しい状況です。希望の方には戸別郵送が可能ですので、下記連絡先まで住所とお名前をお願いいたします。

市民のみなさまのご意見・ご相談をお待ちしています

☎ 070-9162-1113 ✉ info@bando-tomoko.com

SNSは
←こちら
X YouTube

Q 上尾市の農地面積と農家戸数の推移は。

(環境経済部長)

A 農地面積 平成27年369ha 令和2年350ha 約12%減少
農家戸数 平成27年925戸 令和2年779戸 約16%減少(答弁概略) (10分動画)



Q 学校給食の地産地消を推進することにより、農地減少の改善となると考えるが、見解は。

(環境経済部長)

A 農地減少の改善を図るとともに、地産地消の側面から、教育委員会と連携して学校給食に参入を希望する農家へのマッチングなど、引き続き進めてまいりたいと考えております。(答弁概略)



箕面市視察を経て、今まで以上に行政による農業支援が必要だと感じました。市長をはじめ財政課の皆様にも農業の現状を理解していただき、これまで以上に支援を拡大していただき、地産地消に取り組んでいただくよう要望しました。

【大阪府箕面市】地産地消の実績 2012年1%未満 → 2024年現在 20%以上
上尾市でも地産地消を進め農業を守りましょう!

Q 学校給食で使用するお米など食材の値上がり幅は。

(学校教育部長)

A 精白米 令和6年4月 3,176円/10kg 令和6年11月 4,441円/10kg 約1.4倍
飲料牛乳 令和5年度 54円/1本 令和6年度 59円/1本 約1.09倍

Q 本市の給食では十分な予算措置の継続をお願いしたいが、見解は。

(学校教育部長)

A 来年度においても、限られた予算の範囲内で、できる限りの支援を実施し、保護者の負担を増やさぬよう努めてまいります。(答弁概略)



保護者の負担を増やさないと答弁には感謝しますが、学校給食は予算を重要視するのではなく、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図るために予算措置をすることが重要だと訴えました。学校給食施設について、大規模センターの施設設計を進めている本市ですが、地産地消を広げていくことは可能なのか、アレルギー対応は本当にできるのか等、多くの不安が残るため様々な規模の給食施設の視察など調査し、次回以降、再度質問していきます。

坂東知子と
お友達**ばんともミーティング (市政報告会&交流会)**

令和7年2月9日(日)13:30~16:00

上尾市コミュニティセンター 集会室5(上尾市柏座4丁目2-3)

市民の皆さまのご意見もぜひお聞かせください。報告会にもお気軽にご参加ください。

参加無料&事前連絡不要

ばんどうともこ一般質問はこちらから映像がご覧いただけます

①QRコードで読み込む



②ばんどうともこのHPから視聴する

ばんどうともこ

英語クラブ(イングリッシュサロン)について

参加者の満足度はあったとはいえ、一般企業であれば即廃止となる事業実績であるため来年度は縮小、廃止するべきだと思うが、教育委員会の見解は。

(学校教育部長)

令和7年度については、今年度の成果や検証で得たノウハウをもとに、委託業務に係る経費を削減しながら、取り組んでまいります。(答弁概略)



(5分動画)



全ての会場で定員数より参加者が大幅に低く、年間1,300万円もかけたこの事業は失敗であり、予算の無駄遣いと言わざるを得ません。他の文化部の部活動地域移行も全く進んでいない状況の中、教員の働き方改革のためにも、部活動地域移行事業は重要であるため、引き続き注力していただきたいと思います。

学校施設開放運営委員会※について

※ 体育館や校庭を地域のクラブチームに開放する委員会。各学校ごとに組織され、主に運営と利用調整を行っている。

【現状】 新規団体が参入しづらく、新年会等への参加をとまなう委員会がある。利用するためには定期的に委員会への参加が必要。現在の留意事項が守られていない委員会がある。(利用報告がない、連絡が取りづらい等。)

予約システムを導入している長崎県大村市にリモート視察し、上尾市でもデジタル化すべきだと思うが見解は。

(教育総務部長)

各学校開放運営委員会を通し、利用団体にも意見を伺いながら市民が利用しやすい運営体制を検討してまいりたいと考えております。(答弁概略)



(7分動画)



体育館や校庭は公共施設であり、無料で貸し出しているため、市民の方々が平等に借りることができるシステムづくりは早期に取り組むべきだと思います。国の補助金等の活用も含めて、開放運営委員会のデジタル化に取り組んでいただきたいと要望しました。引き続き進捗状況について質問していきます。

ネーミングライツの『除外規定』について

ネーミングライツ実施要項に、対象施設の除外規定が明記されていないが、明記すべきではないか。

(行政経営部長)

今後、ネーミングライツの実施要項やガイドライン等において、対象外施設を明示することにつきまして、検討してまいりたいと考えております。(答弁抜粋)



(5分動画)



ネーミングライツについて、「まるこう(丸山公園)だけは残してほしい。」という意見もあり、慣れ親しんだ上尾丸山公園のままであってほしいと要望いたしました。パブリックコメントなどにより実施の是非を決定することは、なじまないものと考えております。(9月答弁)という考えを改め、少しでも市民の意見に寄り添った事業になるようにと、再度要望しました。

水道事業について

集中監視制御システムをDBO方式で導入する予定とのことだが、水道民営化の懸念もある中、どのくらいの更新範囲になるのか。

(上下水道部長)

集中監視制御システムのみを更新範囲としております。水道法上の責任は上尾市にあり、水道事業全般において、責任と使命感をもって取り組むことは変わらないものでございます。(答弁抜粋)



(6分動画)



システム導入可能性調査やアドバイザー業務に約5,000万円以上かかっているため、今後の方向性については適時説明していただくこととなりました。水道は市民生活に欠かせない大切な事業ですので、不信感を抱かれることのないよう、説明をしてほしいと要望しました。

その他活動報告

●令和6年11月

- ・2日 第40回上尾市文化芸術祭 来賓
- ・7日 上尾市図書館巡り
- ・11日 長崎県大村市 リモート視察
- ・17日 上尾シティハーフマラソン 来賓
- ・19日 ごみ広域処理施設建設検討委員会 傍聴

●令和6年9月

- ・3~30日 令和6年9月定例会 会期
- ・19日 坂東知子一般質問

●令和6年10月

- ・13日 第66回 上尾市民体育祭 参与
- ・28日 広島中央エコパーク 視察
- ・29日 広島県府中市府中学園 兵庫県尼崎市 視察
- ・30日 大阪府箕面市 視察



←活動ログはこちら

地域イベントへの参加等は SNS でご覧いただけます→

